

「ニホンヤマネ」は一年のうち半分を冬眠して過ごす小さな夜行性の哺乳類です。リスやネズミによく似ていますが、一属一種の日本固有種で、国の「天然記念物」に指定されています。森の木の上で暮らしており、森を作り出す樹木を巣材や食べ物として利用し、昆虫などを主な食べ物としています。希少な動物のため、実際に森で出会うことは難しいですが、ヤマネの暮らす森を舞台に樹木を調査し、保護のためにも重要な、ヤマネの暮らしやすい環境について考えます。夜には少ない明かりで森を歩き、夜行性のヤマネの生活を体験します。



ヤマネの生態を探せ！



※ヤマネは天然記念物に指定されている希少動物のため実物は殆ど観察できませんが、今回は周辺環境調査に主眼を置き、そこから動物保護の大切さも同時に学びます。

プログラム1 ニホンヤマネの生息する森林の環境を調査せよ！

ヤマネの生活や生態を、「やまねミュージアム」で学び、ヤマネの暮らす森の調査に出かけます。多くの種類の樹木で作られた森と、同じ樹木ばかりで作られた森では、どちらがヤマネにとって暮らしやすいのでしょうか？二種類の森を使って、ヤマネが巣材に利用する木と、食べ物として利用する木の数を調査して、ヤマネの暮らしやすい環境について考えるとともに自然保護の大切さを学びます。

プログラム2 夜行性のヤマネの暮らしを体験しよう！

ヤマネは夜行性の哺乳類で、日没後から夜明けにかけて活発に活動します。少しの明かりを頼りに夜の森を探検します。

プログラム3 巣になる木の穴は鳥があけた！？鳥を呼ぶバードコールを作ろう！

ヤマネは木にあいた穴の中で冬眠することがあります。その穴は、もともと森に生息する野鳥があけ、利用していました。そんな野鳥たちを呼ぶ音が出せる「バードコール」を一人1つ作製し、野鳥の生態についても学びます。



参加者全員にヤマネピンバッジをプレゼント！

開催日時 7月25日(水)～26日(木)
場所 山梨県北杜市清泉寮付近
対象 小学生・中学生
集合 センター南駅 8:40
(予定) 青葉台校舎 9:00
解散 青葉台校舎 17:00
(予定) センター南駅 17:30

参加費用 内部生：28,000円(税別)
外部生：29,000円(税別)

※兄弟参加及び前年度皆勤賞は税免除
※提携学童保育の方は内部生料金です。

募集人数 24名
応募締切 7月11日(水)
宿泊場所 山梨県八ヶ岳少年自然の家

■キャンセル規定■
受付締切日～出発2週間前まで 30%
出発13日前～前日まで 50%
当日キャンセル 100%